

# 令和元年度事業報告書

(平成31年度)

自 平成31年 4月 1日

至 令和 2年 3月31日

社会福祉法人 桂の泉

## 令和元年度事業報告書

法人を設立して12年、学園を設立して11年を迎えた。

当年度は34名の利用者でスタートした。支援学校高等部新卒業の2名も4月1日から利用を開始している。この新卒者2名と9月より利用開始の1名(チャレンジ就労体験事業での実習を経て正式に利用開始)の計3名が今年度の利用者の増員である。

退所者については6月に施設入所のための1名、10月に他の就労支援事業所(A型)への移籍が1名、12月の不適応1名、2月の施設入所1名であった。

したがって年度終了時は31名の在籍者であった。

今後同居する家族等の事情により施設入所による退所が増える可能性が考えられる。

当年度も休みがちの利用者が複数おられ、出席率の低下につながっている。

### 1. 令和元年度の法人運営

#### (1) 福祉事業活動について

心身障害児者更生援護施設等補助金(昨年度で終了)(京都市) 0円  
(前年比-490,707円)

障害福祉サービス費(訓練等給付費については目標工賃達成指導員加算の獲得により増額となった)(京都府国保連) 47,473,137円  
(前年比112.2%)

#### (2) 社会福祉充実計画について

社会福祉充実計画に基づいて、グループホームの開設準備に向けた調査検討を継続した

### 2. 令和元年度の桂の泉学園の運営

#### (1) 利用者状況について

・延べ利用者数 35名

新規通所者3名(西総合支援学校卒男性1名、呉竹総合支援学校卒女性1名、在宅男性1名=チャレンジ就労体験事業より)

退所者 4名(施設入所2名、移籍1名、不適応1名)

・3/31現在の利用者(31名)の障害内訳(手帳上の内訳)重複2名は計上せず。

知的障害 28名  
身体障害 2名  
精神障害 1名

#### (2) 利用者支援について

・就労支援事業について

総収入 8,289,330円  
(前年比 101.3%)

##### a.喫茶部門

売り上げは観光客の減等により前年度より少しダウンしている。

収入額 2,184,280円  
(前年比 95.5%)

#### b. 下請け部門

原材料費が必要ないため作業量の分だけ利益があることが利点である。利用者の障害特性に合わせた作業内容を組むことができ、誰でも参加できる。当年度も大口の受注があったため、売り上げは伸びた。

収入額 4,520,600 円  
(前年比 104.6%)

#### c. 自主製品部門

縫製製品作り中心に作業している。曜日を固定して「山吹」にて作業を行っている。ミシンの作業は集中力の持続と器用さが必要で、従事できる利用者は少ない。まとまった数量の注文もいただく機会もあり、今後も新たな製品開発や生産量を増やすことが課題である。

収入額 124,650 円  
(前年比 107.8%)

#### d. 出張清掃部門

京都市上下水道局の鳥羽水環境保全センターと京都市消防局消防学校管理の公園とで週に各2回の計4回作業を行っている。他の部門と比較しても収益率は高い。ただ、屋外での作業で季節によっては労働環境は過酷であり、従事する利用者はどうしても限られてしまう。

収入額 1,450,300 円  
(前年比 100.7%)

・ 工賃支払総額 (ボーナスを含む) 6,618,375 円  
(前年比 105.8%)

一人あたりの平均工賃月額 16,629 円 (昨年度は 16,418 円)

・ 年間開所日数 254 日 出席率 84.4% (前年度は 81.7%)

#### ・ 土曜開所

計 12 回開所 述べ 163 名参加 平均参加利用者数 13.6 名 (昨年度と同じ)

#### ・ 臨時開所

4/30、5/1、5/2、12/28、2/1 の 5 日間 述べ 89 名が出席

### (3) 職員体制について

女性職員が 5 月より第 2 子出産のため産休・育休に入った。主に縫製作業に従事していたパート職員は家庭の事情で 2 月に退職。

正職員 5 名 (1 名は育児休業中)

嘱託職員 1 名

パート職員 2 名 (1 名は 2 月末で退職)

その他喫茶担当としてシルバー人材センターより 3 名

常勤 6 名、パート 2 名、派遣 3 名 計 11 名

#### (4) 安心・安全の確保と防災対策

- ・避難訓練の実施（2回）
- ・3/18 感染症予防のための手洗い講座（泉谷梓先生：法人監事）

#### (5) 利用者獲得のための取り組み等

- ・施設見学者  
7/26 西総合支援学校教員 14名  
8/29 西総合支援学校PTA 15名  
10/28 八幡支援学校教員 2名  
11/29 西総合支援学校2年生（生徒5名、保護者5名、教諭1名）  
12/6 西総合支援学校1年生（生徒7名、保護者7名、教諭1名）  
3/19 向日ヶ丘養護学校教員 2名
- ・実習生の受け入れ（述べ2名）  
54歳男性（チャレンジ就労体験事業対象者）  
31年3月～9/20 9/25より正式利用  
17歳女性（西総合支援学校2年生） 1/27～29

#### (6) 余暇支援・社会見学活動等について

- ・京都とっておきの芸術祭への出展  
12/5～7 於：みやこめっせ  
計4名の利用者が絵画を出展
- ・実施行事  
「春の名誉理事長ランチ」：ファミリーレストラン・ガスト  
6/3（月）・10（月）  
「秋の日帰りバス旅行」：神崎農村公園「ヨーデルの森」  
10/1（月）  
「秋の名誉理事長ランチ」：ファミリーレストラン・ガスト  
11/18（月）・25（月）  
「伊勢おかげ参り」  
12/18（水）

#### (7) 職員の資質向上、労働環境改善のための取り組み（研修会等の参加）

- ・職員参加外部研修・会議  
5/22 社会福祉法人役員等研修会（施設長）  
5/31 令和元年度障害福祉サービス事業者等に係る集団指導（施設長）  
6/7,17 福祉職員キャリアパス対応生涯研修チームリーダーコース（主任）  
7/1,10 福祉職員キャリアパス対応生涯研修初任者コース（男性支援員）  
8/27,9/2 福祉職員キャリアパス対応生涯研修初任者コース（女性支援員）

9/25 京都府障害者虐待防止・権利擁護研修（主任）  
11/12 社会福祉法人役員等研修会（施設長）  
12/11 サービス管理責任者資格更新研修（施設長）  
1/15 食品衛生責任者研修（女性支援員）  
桂東学区社会福祉協議会会議・研修会への職員派遣計2回（主任）

・内部研修

虐待防止園内研修（計3回）

（8）地域の活動への参加、社会貢献活動

- ・京都市福祉避難所事前指定
- ・京都市災害時協力井戸登録
- ・地域のイベント等への参加
  - 10/26 西総合支援学校「芝生まつり」（利用者2名、施設長）
  - 3/28 桂東さくら祭＝新型コロナウイルス禍により中止
- ・桂東学区社会福祉協議会会議・研修会への職員派遣計3回（主任）
- ・近隣の地域密着型サービス事業者の運営会議への参加（施設長）
- ・加盟団体主催行事への職員派遣
  - 10/4 京都知的障害施設協議会「幼児のつどい」（主任）
- ・チャレンジ就労体験事業の受託（地域の生活保護受給者の実習受け入れ）
- ・生き方探求・チャレンジ体験推進事業における地域中学生の受け入れ
- ・地域での講演活動等
  - 12/8 西京社会福祉大会 地域福祉推進シンポジウムで事例発表（施設長）
- ・地域の高齢ボランティアの受け入れ（3月末の登録は22名）
- ・西京安心安全花いっぱい運動への参加

4. その他

- ・京都府（全国）社会福祉法人経営者協会に加盟（8月）
- ・京都市防災・減災表彰（10月）
- ・熊本県玉名市より野菜・果物の寄贈 受納式（2/1）